お客様の視点に立った安全輸送を提供するために

日頃からアルピコ交通のバス・鉄道をご利用いただき、誠にありがとうございます。
また、バス停、交差点、狭隘路など、様々な場面で運行にご協力いただいていることや、鉄道踏切へのご理解などにつきましても、あらためて感謝申し上げます。

2022 年度も新型コロナウイルス感染症の影響が続いたうえ、コロナ禍を契機とした行動の変容もあり、都市間高速バスや貸切バスの需要がなかなか回復せず、厳しい状況が続いておりましたが、上高地をはじめとする山岳観光地や、冬期の白馬方面に向かう路線バスでは、インバウンド需要が想定以上に回復するなど、明るい兆しが見えて来ております。

近年は、自然災害が激甚化・頻発化しており、各地で大きな被害が発生しております。弊社におきましても、2021 年 8 月の豪雨により、鉄道上高地線の田川橋りょうが被災し、列車代行バスへの切り替えを余儀なくされましたが、関係者の皆様のご支援・ご協力により、2022 年 6 月に全線開通を果たすことができました。あらためて深く感謝申し上げます。
災害はいつ発生するか予測不能ですが、今回の件を教訓に、日頃よりお客様へ安全な輸送が提供できるよう社内の体制を強化してまいります。

松本地区においては、松本市により路線バスが再編され、公設民営という新しい運行形態の「ぐるっとまつもとバス」が 2023 年 4 月にスタートしております。また、高速バスでは、昨年度から、東京と大阪や、東京と金沢方面を結ぶ路線など、新たな取り組みもスタートしております。これからも、お客様をはじめ、関係者の皆様の信頼にお応えすべく、輸送の安全確保を第一に、安全管理体制と接客レベルの更なる高度化を目指し、全社員がお客様の視点に立って、誠実に業務に取り組んでまいります。
引き続きのご利用を心よりお願い申し上げます。

2023 年 6 月 30 日

アルピコ交通株式会社　　代表取締役社長　小林　史成